

年月日	20	10	30	ページ	28	NO.	
-----	----	----	----	-----	----	-----	--

# 中小にPCC提案

ジャパン・リスク・スペシャリスト

ジャパン・リスク・スペシャリスト(東京都千代田区、荒木直義社長、03・6811・0960)は、自社グループの再保険子会社にリスクを移転するキャプティブと同様のサービスを低コストで受けられる保護型セル・キャプティブ(PC C)の提供を開始した。

初期費用はセル設立費300万円と初年度運用費300万円などから、中小企業を中心に導入を提案する。キャプティブは、国内損保会社で補償が難しい特殊リスクや高額な掛け金のリスクを子会社の再保険会社に移転する仕組み。PCCを活用すれば再保険子会社を自社グループでつくらずにすみ、自前で設立するキャプティブと同様の機能を利用できる。キャプティブに比べ子会社設立の費用や手続きの手間を省けるという。

荒木社長は「比較的安価に保険リスクの分散が可能のため、中小企業やキャプティブを試行したい企業に提案したい」としている。